

令和5年度 粟ノ保小学校だより

令和5年10月3日 NO. 14



# ひまわり

羽咋市立粟ノ保小学校  
校長 田中 利弘

スローガン【すべては 子どもたちの 心の笑顔のために】

## ◇全国・石川県学力調査結果のお知らせ◇

### 教科別正答率の県平均等との比較

すべての教科で県平均5P以上上回る

6年	全国学力・学習状況調査		石川県基礎学力調査		4年	石川県基礎学力調査	
	国語	算数	社会	理科		国語	算数
	↑	↑	↑	↑		↑	↑

### 調査の目的

・全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

7月下旬、新聞等で全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。また、9月上旬には、石川県内の学力調査結果が公表されました。本校の結果を示しました。

結果を受けて、学力調査の趣旨に沿って授業改善や基礎学力向上に努めていきます。

4年生・6年生共に、県平均を大きく上回る結果となりました。継続して学力の向上に努めます。下表は本調査結果から見られた粟ノ保っ子の課題です（主な点）

2学期以降、全学年を対象にして授業に活かして参ります。

現状	課題
<b>国語</b> ◆題意や条件を正しくとらえ、必要な資料や文章を読み取る。目的や書き出しに合わせた文末表現。 <b>算数</b> ◆立式や計算はできるが、それぞれの数が何を表しているのかを正しく説明することが難しい。 <b>理科</b> ◆説明に、具体性に欠ける。言葉が足りない。 <b>社会</b> ◆基礎基本的な内容の習熟不足。題意をとらえ、問いに対する適当な答え方を判断する。	※問いや題意を正確にとらえる力 ※文章中や資料から論述的に必要な語句を見つける力、条件や形式にあわせて語句を精選し、論述する力 ※問題文や資料から必要な情報を的確に取り出す力、学習用語を使って説明する力 ※習得した知識を活用する力

まず、授業では上記の課題を受け、題意や条件を把握し、根拠を明確にしなが筋道を立て表現できる子をめざします。何より「基礎的基本的な内容の定着」が第一です。帯タイム、粟ノ保検定、AIドリルを生かして子どもたちの学習のベースを引き続き固めていきます。AIドリルは、毎月第3週に「すららウィーク」と設定し、朝学では全学級がすららに取り組みます。

### 各学年共通の課題

今求められている学力は、「題意をとらえ、条件に合わせて必要な情報や用語を適切に使い、論理的に説明する能力」です。どの教科にあっても、「自分の考えを持つ」ことは必須です。「どうしてそう考えたの?」「だって、・・・」「どうしてか」というと、...」と言える粟ノ保っ子を育てていきます。ご家庭でも、「どうしてそう思うの?どうしてそう考えたの?」を子ども達に話させる習慣を身につけさせたいですね。

裏面あります

## ◇運動会がんばりました◇9/30(土)

秋晴れの中、運動会が開催されました。来賓、地域、保護者の皆様にも粟ノ保っ子の頑張りを見ていただき感謝します。69人、力の限り自分の力を発揮し、友だちを応援したすがすがしい1日でした。午後からの社会体育大会も大変お疲れ様でした。



来賓や家族から自然な拍手が沸き起こり、「よい運動会」になりました。特に、6年生は競技の運営や応援合戦のリーダーとして、下級生の指導もあり大変な経験を積みました。全校のリーダーとなってよく頑張りました。5年生も6年生を手伝い一緒になって運動会を成功させました。必ず来年へつながることでしょう。満足な運動会になりました。

来賓、地域、保護者の皆様、応援どうもありがとうございました。

## ◇10月全校集会：校長の話◇10/3(火)

10月に入りました。和風月名では「神無月(かんなづき)」と呼ばれています。

しかし、全国で島根県だけ「神在月(かみありづき)」と呼ばれていることを伝えました。なぜ、島根県だけそのような呼び方をしているのかを話しました。理由は、保護者の皆さんも聞いたことがあることでしょう。全国の八百万の神が島根県の出雲大社の集まり相談をするために、全国の神様が留守になることからそう呼ばれ、島根県出雲大社に全国の神様が集まるから「神在月」と呼ばれるようになったという神話を紹介しました。



島根県 出雲大社



稲佐の浜(いなさのはま)



十九社(じゅうくしゃ)で寝泊まり

また、「因幡の白ウサギ」の神話も話しました。隠岐の島に住んでいた白ウサギが因幡国(今の鳥取県)へ行きたいが、海を渡らなければなりません。白ウサギは悪知恵を働かせワニを一行に並べさせ、その背中伝いに渡ろうと計画しました。嘘がばれて皮を剥がされ泣いていたところ、優しい大黒様に助けられたという神話です。嘘をつけば自分に返ってくる。優しくすれば自分に返ってくる。これを因果応報(いんがおうほう)といいます。



○よいことをするとよいことが返ってくる

○逆に悪いことをすると悪いことが返ってくる



最後に、七福神(恵比寿天、大黒天、寿老人、毘沙門天、福祿寿、弁財天、布袋)の紹介で閉めました。調べてみたら面白いですよ。